

伊那谷リニアバレーNEWS

～長野県にリニアがやってくる！～

VOL.14 令和7年2月26日発行
長野県 建設部 リニア整備推進局
TEL:026-235-7016
FAX:026-235-7482
E-MAIL:linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp

■リニア NAGANO サロンを開催しました！

令和6年12月23日（月）、シルクホテル（飯田市）においてリニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会（136名）及び懇親会（リニア NAGANO サロン、94名）を開催しました。

講演会では、天野正治国土交通省大臣官房審議官（国土政策局担当）には「リニアを活かした未来の地域づくり」について、杉原伸宏信州大学副理事・副学長には「水素を通じた未来都市構想」をテーマに講演いただきました。

リニア NAGANO サロンでは、知事や関係市町村長、地元経済界の方などがリニア中央新幹線の開業に向けたまちづくり等についての意見交換を行いました。



講演会の様子



リニア NAGANO サロンの様子

■市町村長とJR東海との意見交換会を開催しました！

令和7年1月22日（水）、飯田合同庁舎講堂において関係市町村長とJR東海とが意見交換会を開催しました。

①地域の信頼、住民理解の確保、コミュニケーション、②工事の安全確保、車両の安全運行、③発生土、要対策土、④環境への影響回避、低減、⑤地域振興、観光振興、地域貢献の五つのテーマごとに意見交換を行いました。



意見交換会の様子

■SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）に認定されました（松川町）！

松川町が県内で6地域目としてSAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）に認定されました。2024年度現在、松川町を含め43地域が認定されています。

SAVOR JAPANとは、地域の食とそれを生み出す農林水産業を核として、訪日外国人の誘致を図る地域の取組を認定する制度です。

今後、二つのアルプスや100年続く果樹園の景観と、果物やシードル・五平餅といった地域の美味しい食材を堪能できる周遊ルートづくりを進めます。

【一般社団法人南信州まつかわ観光まちづくりセンターHP】

<https://dansuki.jp/>

【農林水産省（SAVOR JAPAN）HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/savorjp/index.html>



南アルプスと果樹園の風景



五平餅

提供:(一社)南信州まつかわ観光まちづくりセンター

■「対話・つながり・実現の場」キックオフイベント開催（伊那市）！

令和7年1月21日（火）伊那市生涯学習センターで、官民共創の新しいまちづくり協議会が「対話・つながり・実現の場」キックオフイベントを開催しました。①伊那北駅前の将来について、②伊那弥生ヶ丘高校の将来活用とまちづくり、③まちなかエリアのまちづくりの3つのテーマごとに意見を出し合いました。今後も対話の機会を設けてまちづくりにつなげていきます。

【伊那市HP】

<https://www.inacity.jp/shisei/machizukuri/newmachizukuri/index.html>



「対話・つながり・実現の場」キックオフイベントの様子

提供:伊那市

■ 「meemo 駒ヶ根」の実証実験が始まっています（公共ライドシェアサービス）！

駒ヶ根市は令和7年1月15日（水）～3月1日（土）の期間で公共ライドシェアサービス「meemo 駒ヶ根」の実証実験を始めています。タクシー乗務員不足や高齢化から移動需要が高まる時間帯に、市民や旅行者の市内の移動に支障を生じるケースが増えてきていることから、既存の公共交通を補完し地域全体の移動利便性の向上させることを目的としています。

利用には事前登録が必要で、「乗る場所・降りる場所・乗車時刻」をアプリに入力するか、電話（050-3097-4332）で予約することが出来ます。アプリ利用では登録したクレジットカードの自動決済、電話利用では現金での支払いとなります。

詳しくは駒ヶ根市 HP をご確認ください。



ユーザー体験会の様子

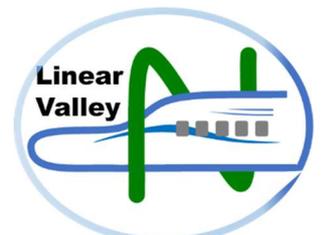
【駒ヶ根市HP】

提供：駒ヶ根市

<https://www.city.komagane.nagano.jp/soshikiichiran/kikakushinkoka/chiikishinkogakari/5/1/11784.html>

県リニア整備推進局では、リニア中央新幹線開業に向け、気運の醸成を図るため、資料などへ使用できる右のロゴマークを作成しました。

今後、資料に貼付するなど積極的に使用していくほか、伊那谷リニアバレーNEWSを読まれる皆様にも、使用していただきたいと思えます。利用をご希望の場合、担当までご連絡ください。（連絡先：026-235-7016）



©長野県